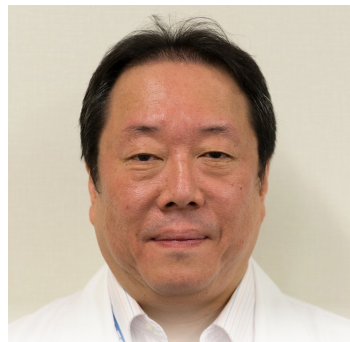




担当：岡本医師

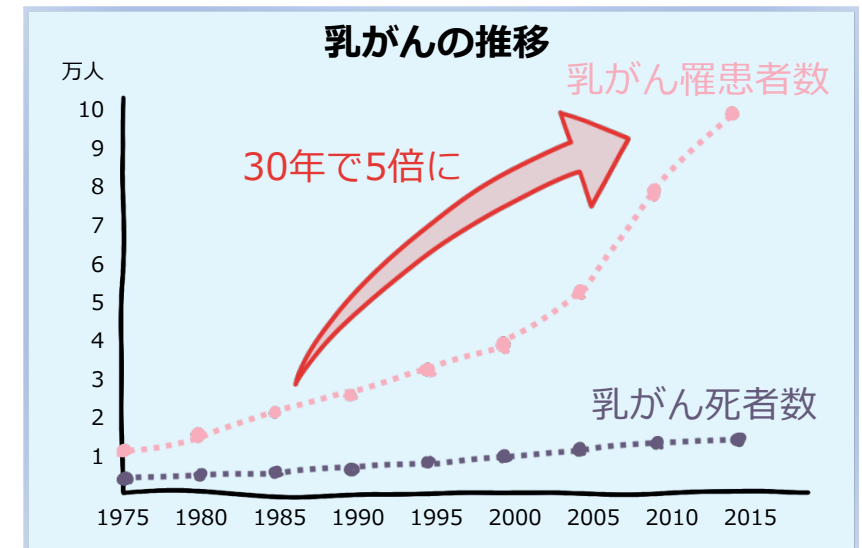
2022年5月
第11回

ひとつとじゃない！？

乳がんが増えています

1 年々増加している乳がん

日本における女性の乳がん発生率は、欧米にくらべると1/4～1/5と比較的少ないとされてきました。ところが最近、日本でも乳がんの発生率が年々増加しています。乳がんの発生は20代からみとめられ、20代後半から増加し、40代の女性に多く乳がんが発見されています。



2 乳がんの症状は？

乳がんは乳腺の組織にできるがんで、多くは乳管から、一部は乳腺小葉から発生します。乳がんの主な症状は、乳房のしこりです。他にも、乳房にえくぼやただれができる、左右の乳房の形が非対称になる、乳頭から分泌物が出る、などがあります。がんが増殖し大きくなると、周囲の組織や器官に浸潤し、リンパ節やほかの臓器に転移を起こしていきます。

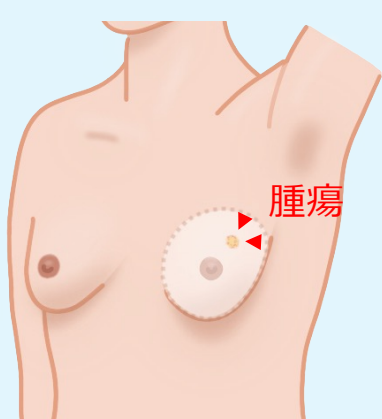


3 どんな治療法がある？

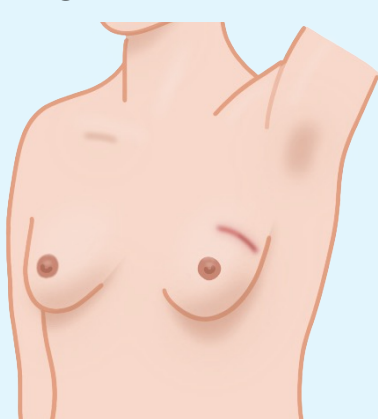
乳がん治療の大きな柱として外科療法（手術）、化学療法、内分泌療法、放射線療法の4つが挙げられます。状況に合わせながらガイドラインに沿って、いずれかに偏ることなく、適切に組み合わせながら進めていきます。

手術の種類

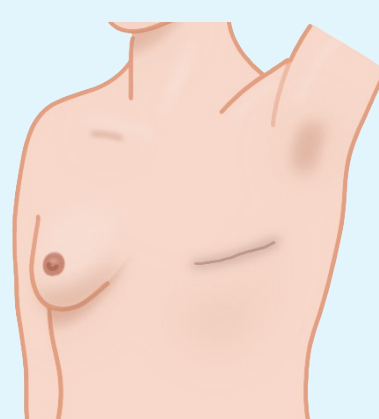
①乳がんのイメージ



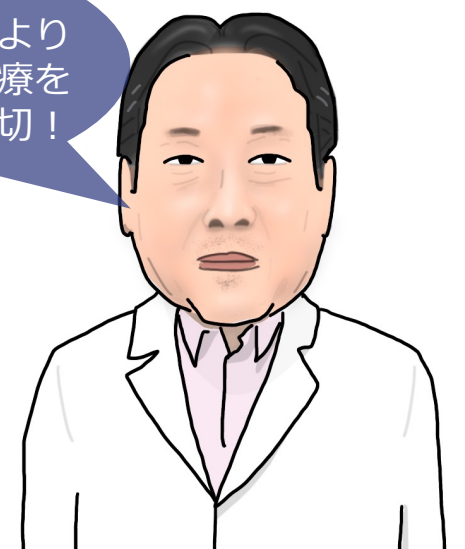
②乳房温存手術



③乳房切除術



がんの悪性度や進行度により
患者様に合わせた治療を
選択することが大切！



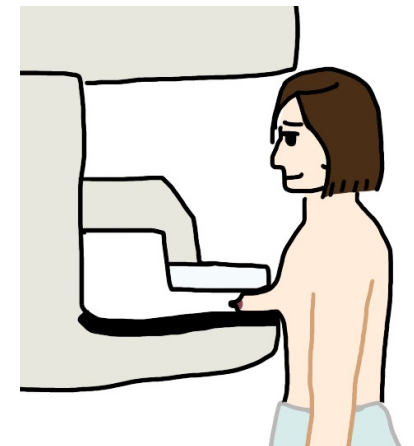
4 大事なのは早期発見！

乳がんはかかりやすいけれど早期に発見できれば死にいたらないがんでもあるのです。現在のところ、決定的な予防法はありません。年1回の乳がん画像検診を受診して早期にがんを発見することが一番の予防法と言えます。早く診断すれば、怖いものではありません。

乳房超音波



マンモグラフィー



AOI国際病院

医療法人社団 葵会
AOI UNIVERSAL HOSPITAL

TEL：044-277-5511

〒210-0822 神奈川県川崎市川崎区田町2丁目9番1号

